



2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
 コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正光
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理課長 (氏名) 木暮 恵介
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 0467-85-3939

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	9,285	4.4	1,306	3.2	1,415	4.2	825	2.0
2020年6月期第2四半期	8,895	19.6	1,266	32.1	1,358	34.5	841	26.0

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 940百万円 (4.2%) 2020年6月期第2四半期 902百万円 (30.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	72.49	
2020年6月期第2四半期	73.95	

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	16,573	13,322	76.7	1,116.73
2020年6月期	15,533	12,548	77.1	1,052.37

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 12,711百万円 2020年6月期 11,979百万円

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		12.50	12.50
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				14.00	14.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い2020年6月期の期末及び2021年6月期(予想)の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮した金額で記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2021年6月期(予想)の年間配当金は、28円00銭となります。

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,860	3.3	1,888	17.8	1,983	20.1	1,160	23.8	101.99

(注1) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年6月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]10ページ「2サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年6月期2Q	12,000,000 株	2020年6月期	12,000,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年6月期2Q	616,868 株	2020年6月期	616,868 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年6月期2Q	11,383,132 株	2020年6月期2Q	11,383,315 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割を行ったものと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が停滞し、企業収益が低水準で推移するなど厳しい状況が続きました。

国内建設市場におきましては、国土強靱化計画等を背景とする公共投資は底堅く推移したものの、民間設備投資は企業収益悪化の影響を受けて縮小する傾向にあり、受注環境は厳しさを増しております。

このような状況下で、当社グループは、全事業において新型コロナウイルス感染症への対応も十分に図りながら事業活動を展開してまいりました。その結果、特に当社グループの主要事業である切断・穿孔工事業において完成工事高が増加したため、当四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は9,285百万円（前年同期比4.4%増）となりました。また、利益面に関しましては、営業利益1,306百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益1,415百万円（前年同期比4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益825百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、年間を通じて売上高は第2四半期（10月～12月）・第3四半期（1月～3月）に集中する傾向にあり、それに比して第1四半期（7月～9月）・第4四半期（4月～6月）の売上高は減少する傾向にあります。今後、このような業績の変動を平準化していく方針であります。当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くものと思われま

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(切断・穿孔工事業)

主に高速道路・橋梁改修工事の受注が増加したため、完成工事高は8,158百万円（前年同期比4.4%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は1,535百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に大手デベロッパーの新規案件開拓に努めてまいりましたが、特に、前連結会計年度の第4四半期において新型コロナウイルス感染症の影響を受けて施工が延期されていた案件を、当第2四半期において集中的に施工していることもあり、完成工事高は217百万円（前年同期比21.3%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は20百万円（前年同期比16.5%増）となりました。

(リユース・リサイクル事業)

リユース・リサイクル事業につきましては、中古スマートフォン等の販売に係る新規の顧客開拓に努めてまいりました。その結果、利益率の高い大口顧客の獲得が前期と比較して増加したことから、商品売上高は909百万円（前年同期比0.8%増）となり、セグメント利益は102百万円（前年同期比52.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、営業所の移転に伴い、建物及び構築物、並びに土地が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,040百万円増加し、16,573百万円となりました。

負債につきましては、工事未払金及び長期借入金等が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ266百万円増加し、3,251百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ773百万円増加し、13,322百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は76.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当第2四半期連結累計期間において、営業活動で856百万円の増加、投資活動で981百万円の減少、財務活動で50百万円の減少となった結果、6,141百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は856百万円（前年同期は852百万円の増加）となりました。主な要因としては、法人税等の支払額が520百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が1,418百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は981百万円（前年同期は1,145百万円の減少）となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得による支出が1,068百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は50百万円（前年同期は152百万円の減少）となりました。主な要因としては、長期借入れによる収入が170百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が31百万円、配当金の支払額が143百万円、非支配株主への配当金の支払額が23百万円あったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期の業績予想につきましては、2020年8月13日に発表いたしました「2020年6月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,348,273	6,171,073
受取手形・完成工事未収入金	2,538,452	2,869,751
売掛金	101,711	89,749
未成工事支出金	279,695	321,768
商品	42,807	44,300
材料貯蔵品	146,309	157,758
その他	179,528	127,252
貸倒引当金	△6,654	△7,129
流動資産合計	9,630,124	9,774,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,425,677	1,846,509
減価償却累計額	△404,889	△438,523
建物及び構築物(純額)	1,020,788	1,407,986
機械装置及び運搬具	3,844,016	4,092,676
減価償却累計額	△3,053,008	△3,189,391
機械装置及び運搬具(純額)	791,007	903,284
工具、器具及び備品	103,543	110,886
減価償却累計額	△77,486	△82,406
工具、器具及び備品(純額)	26,056	28,480
土地	2,106,283	2,436,560
リース資産	157,095	139,546
減価償却累計額	△92,754	△77,977
リース資産(純額)	64,341	61,569
建設仮勘定	55,361	126,771
有形固定資産合計	4,063,838	4,964,653
無形固定資産		
のれん	349,878	307,892
その他	116,588	119,442
無形固定資産合計	466,466	427,335
投資その他の資産		
投資有価証券	819,394	865,163
繰延税金資産	256,197	243,053
その他	328,003	329,091
貸倒引当金	△30,483	△30,107
投資その他の資産合計	1,373,110	1,407,201
固定資産合計	5,903,416	6,799,190
資産合計	15,533,540	16,573,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	553,553	615,472
買掛金	83,988	82,323
1年内返済予定の長期借入金	26,544	24,091
リース債務	26,610	22,598
未払法人税等	502,150	524,000
賞与引当金	74,804	73,954
その他	970,736	998,220
流動負債合計	2,238,387	2,340,659
固定負債		
長期借入金	9,790	160,522
リース債務	38,249	39,287
役員退職慰労引当金	236,709	257,052
退職給付に係る負債	340,798	344,271
その他	121,102	109,767
固定負債合計	746,650	910,901
負債合計	2,985,037	3,251,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	462,044	462,044
利益剰余金	11,211,507	11,893,191
自己株式	△122,561	△122,561
株主資本合計	12,021,290	12,702,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,221	25,346
退職給付に係る調整累計額	△17,781	△16,426
その他の包括利益累計額合計	△42,002	8,919
非支配株主持分	569,215	610,260
純資産合計	12,548,502	13,322,153
負債純資産合計	15,533,540	16,573,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
売上高		
完成工事高	7,992,926	8,376,021
商品売上高	902,888	909,829
売上高合計	8,895,815	9,285,850
売上原価		
完成工事原価	5,302,026	5,508,511
商品売上原価	614,339	614,649
売上原価合計	5,916,366	6,123,161
売上総利益		
完成工事総利益	2,690,900	2,867,509
商品売上総利益	288,548	295,179
売上総利益合計	2,979,449	3,162,689
販売費及び一般管理費	1,713,065	1,856,013
営業利益	1,266,383	1,306,676
営業外収益		
受取利息	41	33
受取配当金	44,070	6,512
受取保険金	16,866	9,454
受取家賃	850	3,495
持分法による投資利益	18,496	71,531
雑収入	15,512	22,103
営業外収益合計	95,837	113,129
営業外費用		
支払利息	378	293
投資有価証券売却損	—	865
売上債権売却損	6	18
不動産賃貸原価	—	1,289
支払補償費	1,184	1,945
雑損失	2,651	241
営業外費用合計	4,221	4,654
経常利益	1,358,000	1,415,151
特別利益		
固定資産売却益	798	5,201
保険解約返戻金	14,947	24,245
特別利益合計	15,745	29,446
特別損失		
固定資産売却損	334	23,968
固定資産除却損	2,140	1,718
特別損失合計	2,475	25,687
税金等調整前四半期純利益	1,371,270	1,418,910
法人税等合計	469,176	529,656
四半期純利益	902,094	889,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	60,295	64,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	841,798	825,172

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	902,094	889,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,293	49,567
退職給付に係る調整額	1,325	1,354
その他の包括利益合計	32	50,922
四半期包括利益	902,126	940,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	841,830	876,094
非支配株主に係る四半期包括利益	60,295	64,081

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,371,270	1,418,910
減価償却費	226,944	270,192
のれん償却額	13,995	41,985
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27,287	98
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,813	△850
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△142,395	20,342
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△256	5,424
受取利息及び受取配当金	△44,111	△6,545
支払利息	378	293
持分法による投資損益 (△は益)	△18,496	△71,531
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	865
固定資産売却益	△798	△5,201
固定資産売却損	334	23,968
固定資産除却損	2,140	1,718
受取保険金	△16,866	△9,454
保険解約返戻金	△14,947	△24,245
売上債権の増減額 (△は増加)	△727,538	△319,270
たな卸資産の増減額 (△は増加)	81,977	△55,014
仕入債務の増減額 (△は減少)	103,654	60,254
その他	118,611	△86,710
小計	995,997	1,265,231
利息及び配当金の受取額	48,911	102,384
利息の支払額	△357	△293
保険金の受取額	16,866	9,454
法人税等の支払額	△235,501	△520,589
法人税等の還付額	26,169	235
営業活動によるキャッシュ・フロー	852,086	856,423

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△695,401	△1,068,768
有形固定資産の売却による収入	1,398	65,199
無形固定資産の取得による支出	△30,282	△20,000
投資有価証券の売却による収入	3,000	474
保険積立金の積立による支出	△11,045	△11,580
保険積立金の払戻による収入	2,887	1,812
保険積立金の解約による収入	31,759	30,395
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△416,080	—
その他	△31,428	21,464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,145,193	△981,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△10,094	△22,204
長期借入れによる収入	—	170,000
長期借入金の返済による支出	△14,348	△31,721
配当金の支払額	△114,754	△143,458
非支配株主への配当金の支払額	△588	△23,036
その他	△12,714	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,499	△50,420
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△445,606	△174,999
現金及び現金同等物の期首残高	5,698,691	6,316,072
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,253,084	6,141,073

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2020年12月8日開催の取締役会決議に基づき、2021年1月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの投資金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年12月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

② 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	6,000,000株
今回の分割により増加した株式数	6,000,000株
株式分割後の発行済株式総数	12,000,000株
株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2020年12月8日(火曜日)
基準日	2020年12月31日(木曜日)
効力発生日	2021年1月1日(金曜日)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割による影響については、サマリー情報に記載しております。

(3) その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。